

**全国の鍋料理が好きな 20 歳～59 歳の男女 500 人に聞いた  
「鍋料理に関する調査」**

**今年ブレイクする鍋は 1 位 塩麴鍋 2 位 餃子鍋 3 位 とんこつ鍋**

**ひとり鍋 男性 44.7% 女性 34.6%が経験**

マーケティングリサーチを行う株式会社ネオマーケティング（所在地：東京都渋谷区）では、世の中の動向をいち早く把握するために、独自で調査を行っております。今回、2012 年 11 月 9 日～2012 年 11 月 12 日の 4 日間で、全国の鍋料理が好きな 20 歳～59 歳の男女 500 名を対象に「鍋料理に関する調査」をテーマにしたインターネットリサーチを実施いたしました。

核家族化や少子化が進み、大家族でわいわいと鍋をつつくという姿は珍しくなり「一人鍋」や「二人鍋」といった言葉も生まれ、新たな鍋スタイルが生まれています。また鍋料理のレシピにしても「トマト鍋」ブームや「カレー鍋」ブームなど新しいテイストの鍋料理が生まれています。そこで好きな鍋や、一人鍋の経験などをお聞きして「鍋料理に関する調査」を行いました。

**【調査概要】**

1. 調査の方法：株式会社ネオマーケティングの運営するアンケートサイト「アイリサーチ」のシステムを利用した WEB アンケート方式で実施
2. 調査の対象：全国の鍋料理が好きな 20 歳～59 歳の男女を対象に実施
3. 有効回答数：500 名
4. 調査実施日：2012 年 11 月 9 日(金)～2012 年 11 月 12 日(月)

**【調査結果概要】**

**【1】ひとり鍋 男性 44.7% 女性 34.6%が経験**

一人鍋をしたことがあるか聞いたところ、「ある」39.6%・「ない」60.4%という結果になりました。一人カラオケや一人焼肉など一人〇〇が流行る中、一人鍋専門店なども生まれ、一人鍋をする人も増えてきたのかもしれません。

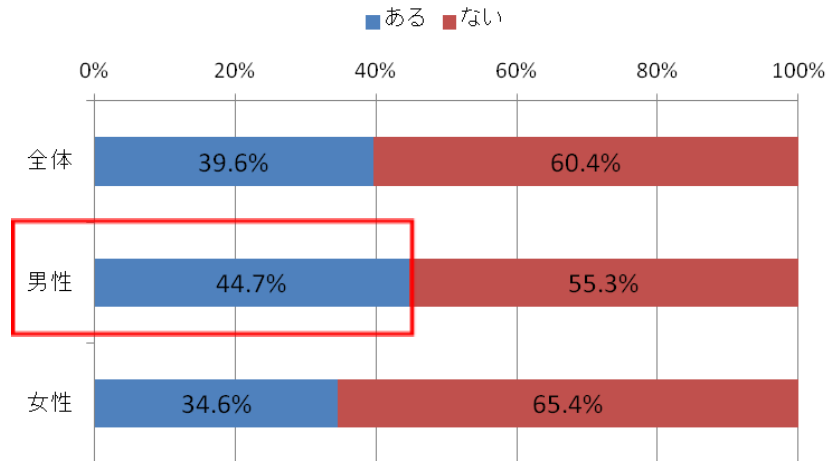
**【2】ひとり鍋の理由は「調理が簡単なため」が 1 位**

一人鍋をしたことがある方に理由を聞いたところ、1 位は男女ともに「調理が簡単なため」が男性 40.9%・女性 46.6%となりました。鍋料理は調理も簡単で、冷蔵庫の残り物を片付け、野菜不足も解消になる良い機会なのかもしれません。

**【3】今年ブレイクする鍋は 1 位 塩麴鍋 2 位 餃子鍋 3 位 とんこつ鍋**

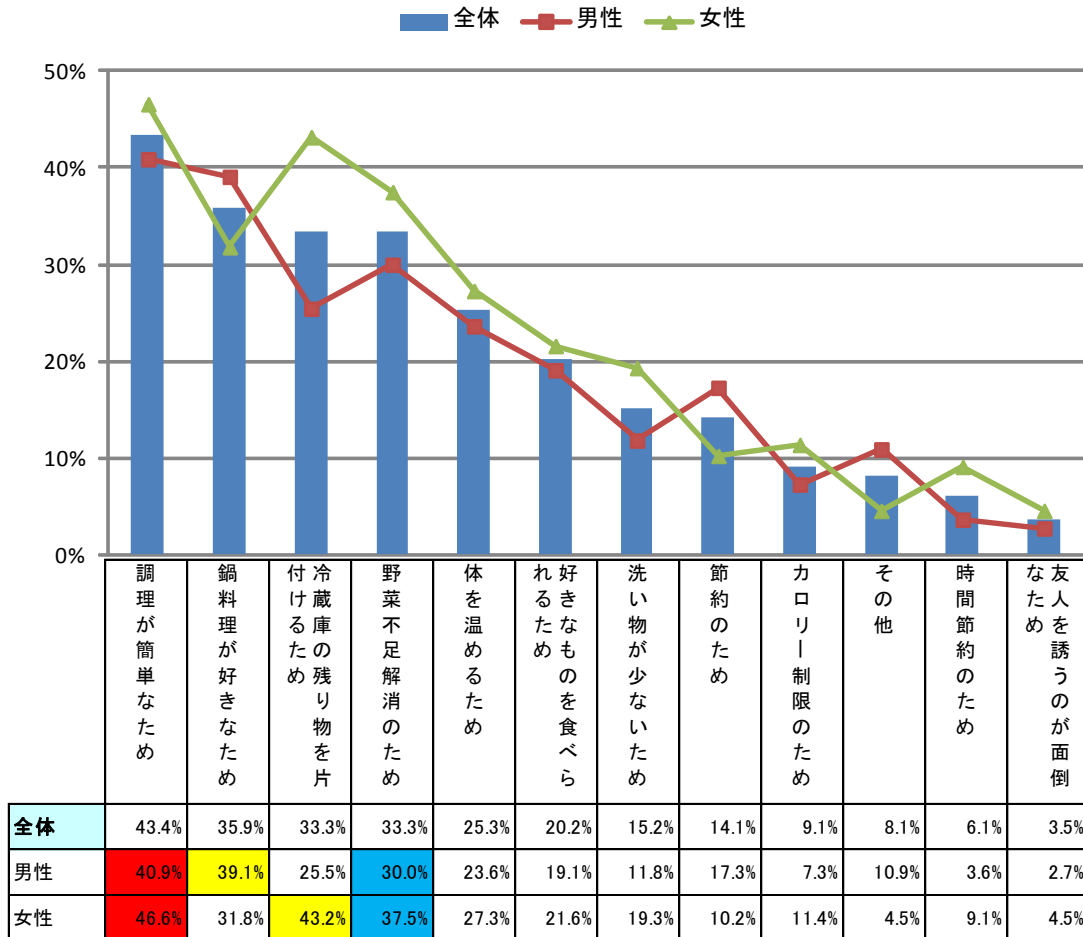
今年ブレイクしそうな鍋を聞いたところ、1 位は「塩麴鍋」の 43.0%となりました。今年大ブレイクした塩麴が鍋でもブレイクすると、多くの人が予想したようです。

Q1. あなたは一人鍋をしたことがありますか。(単数回答)【N=500】



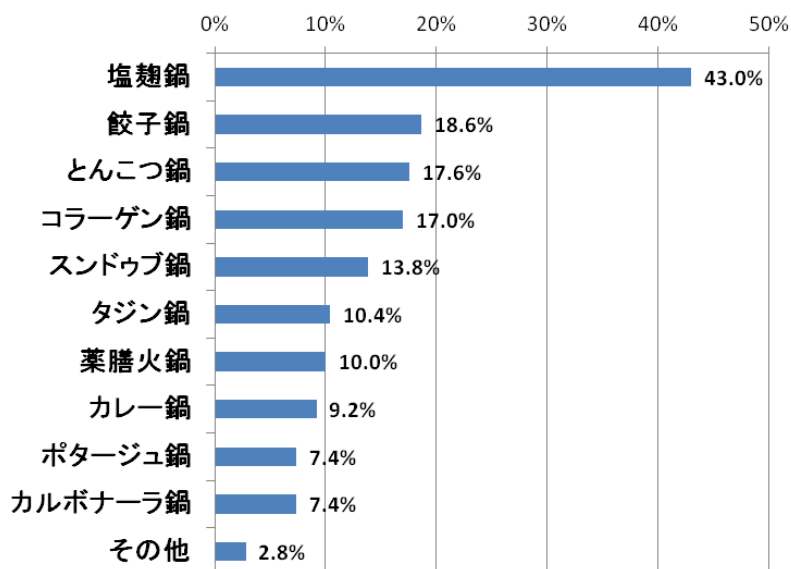
一人鍋をしたことがあるか聞いたところ、「ある」39.6%・「ない」60.4%という結果になりました。一人カラオケや一人焼肉など一人〇〇が流行る中、一人鍋専門店なども生まれ、一人鍋をする人も増えてきたのかもしれませんが。また男女別で見ると、男性の方が「ある」と答えた方が多く、調理が簡単な鍋料理は男性に人気があるのかもしれませんが。

Q2. 一人鍋をした理由を教えてください。(複数回答)【N=198】



【Q6. あなたは一人鍋をしたことがありますか。】の設問で一人鍋をしたことがある。と答えた方に、一人鍋をした理由を聞いたところ、1位は男女ともに「調理が簡単なため」が男性 40.9%・女性 46.6%となりました。男性の2位は「鍋料理が好きなため」の 39.1%・女性の2位は「冷蔵庫の残り物を片付けるため」の 43.2%・3位は男女ともに「野菜不足解消のため」が男性 30.0%・女性 37.5%という結果になりました。鍋料理は調理も簡単で、冷蔵庫の残り物を片付け、野菜不足も解消になる良い機会なのかもしれません。

## Q3. 今年ブレイクしそうな鍋を教えてください。(複数回答)【N=500】



今年ブレイクしそうな鍋を聞いたところ、1位は「塩麴鍋」の43.0%となりました。今年大ブレイクした塩麴が鍋でもブレイクすると、多くの方が予想したようです。発酵食品である塩麴は、ビタミンや乳酸菌を豊富に含んでいるため、整腸作用や美肌作用や老化防止なども期待されます。

## 【引用・転載時のクレジット表記のお願い】

本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例> 「インターネット調査のネオマーケティングが実施した調査結果によると・・・」

## 【詳細資料無料ダウンロードのお知らせ】

弊社アイリサーチサイトにて本調査における詳細資料の無料ダウンロードサービスを行っております。

ご興味のある方は下記より、アクセスをお願いします。

■無料独自調査データダウンロードサービス

[http://www.i-research.jp/report\\_dl/list.html](http://www.i-research.jp/report_dl/list.html)

・・・本件に関するお問い合わせ先・・・  
ネオマーケティング広報事務局 担当：小林  
E-mail : pr@i-research.jp

**PRESS RELEASE**

2012. 11. 22



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ネオマーケティング

広報事務局 : 小林

TEL 03-6826-5000 FAX 03-6419-8375

e-mail [pr@i-research.jp](mailto:pr@i-research.jp) <http://www.i-research.jp>

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-26-18 矢倉ビル 6F

---

・・・本件に関するお問い合わせ先・・・  
ネオマーケティング広報事務局 担当：小林  
E-mail : [pr@i-research.jp](mailto:pr@i-research.jp)